

## 記者発表（資料配付）

月／日	担当課（係名）	電 話	発 表 者 名 （担当課長名）	その他資料配付先
3月29日 （水）	歴史博物館 ひょうご歴史研究室	079-288-9011	次長（副室長）豊田幸雄 研究コーディネーター 坂江 渉	県教委記者クラブ 中播磨県民センター

### 兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室編 『ひょうご歴史研究室紀要』第2号の発行について

#### 1、趣旨

平成27年（2015）4月、兵庫県内の歴史文化の調査研究のため、兵庫県立歴史博物館内に「ひょうご歴史研究室」が開設されました。研究室では、館内外の博物館・資料館・大学・民間団体の方々と協力して、①播磨国風土記、②赤松氏と山城、③近世たたら製鉄について研究しています。

昨年度の播磨国風土記につづき、今年度は「赤松氏と山城」研究に集中的に取り組み、文献史学と考古学の専門的な学術成果について、『ひょうご歴史研究室紀要』の第2号として公表いたします。

#### 2、第2号の概要

▼『ひょうご歴史研究室紀要』第2号の刊行にあたって／藪田貫（室長）

▼特集「赤松氏と城館研究の現状と課題」にあたって／大村拓生（歴史研究推進員）

##### 【論文】

□『赤松家播備作城記』一解説と翻刻一／大村拓生・小林基伸（客員研究員）

□揖保川流域の禅院と石見守護代所／大村拓生

□上郡町域の赤松氏関連遺跡の調査成果／島田拓（共同研究員）

□兵庫県の国指定城館と保護について／山上雅弘（研究員）

##### 【歴史遺産活用】

□「赤松」の御縁がつながる郷土学習／三木一司（上郡町教育長）

▼『播磨国風土記』と古代史研究

##### 【論文】

□志染ミヤケの歴史的位置をめぐる基礎的考察／坂江渉（研究コーディネーター）

□国家形成期における淡路の位置／古市晃（客員研究員）

##### 【フィールド・レポート】

□出田家所蔵播磨国風土記写本調査概報-谷森本播磨風土記（谷・二一五）を紹介して-／垣内章（客員研究員）

▼ひょうご歴史研究室活動記録

#### 3、仕様・発行部数・配付先等

仕 様：A5版 167ページ

発行部数：800部

配 付 先：県内の公共図書館、歴史系博物館、教育委員会文化財課、大学図書館など。（個人への販売なし）

※3月30日（木）以降、ひょうご歴史研究室ホームページ上にPDFにて公開。

#### 4、問合せ先

〒670-0012 兵庫県姫路市本町68番地

兵庫県立歴史博物館 ひょうご歴史研究室

TEL 079-288-9011

<ひょうご歴史研究室ホームページ> <http://www.hyogo-c.ed.jp/~rekiken/>